

令和2年度 大分県産業科学技術センター 企業向け技術研修 一覧表 (詳細リンク先が準備中の場合があります。募集を開始しましたら、メール便・ホームページでお知らせします。)

No	担当	状態	テーマ名	詳細リンク先	概要	講師・説明者	開催日	開催場所	想定定員	受講料円/人
1	製品開発支援担当	実施済	低出力レーザー加工機活用セミナー(持ち込み素材のお試し加工を実施)	http://www	センターで導入した低出力レーザー加工機は、CADデータに基づきアクリルや木材など厚さのある各種軟質素材の刻印や切断加工を行う装置です。【講義】機器の操作方法と、活用事例について説明します。【デモ】様々な軟質素材のデモ加工を行います。申し込み時に希望を確認し、参加者の持ち込む軟質素材の切断・刻印等のサンプル加工に対応します。	講義：製品開発支援担当職員 デモ：製品開発支援担当職員	令和2年6月19日(金) 13:30~15:00	G107	10名	無料
2		実施済	グッドデザイン賞 個別相談会	www.oita-ri	グッドデザイン賞の応募をご検討、または応募手続きを進めていただいている方に、個別の応募対象について記入のポイントや応募力デコリナーなど、具体的なご相談をお受けする「個別相談会」を開催します。	講師：日本デザイン振興会 渡部明子氏	令和2年4月17日(金) 10:00~12:00 ※新型コロナウイルス対策でビデオ通話	C201	8名	無料
3		実施済	ソファ製品開発のための各社ソファ座り心地の傾向と対策(オーダーメイド型)		ソファ6点を試料として、製品の座り心地を分析するための体圧分布等の測定技術について研修実施。得られた、体圧分布や骨盤傾斜角などのデータを元に、各社ソファの座り心地の傾向と今後の対策案について説明。	製品開発担当職員	令和2年5月28日(木) 15:00~16:30	リモート開催	10名	無料
4		計画	3Dプリンター活用セミナー		3Dプリンターの基礎/活用事例に関するセミナー 主に試作の用途で活用されている3Dプリンターについて、概要、最新動向、生産現場における活用事例を紹介	講師：株式会社リコーAM事業センター 三浦 邦博 氏	未定 ※新型コロナウイルス感染症拡大の終息後	第1研修室	30名	無料
5	電子・情報担当	計画	ものづくり現場におけるIoT/AIの活用講習会		ものづくり現場におけるIoT/AIなど先端技術の活用方法などについてご紹介します。センサや小型コンピュータ、オープンソースソフトウェアなどを用いて、装置の稼働状況や環境情報(例：温湿度)などの計測および可視化、AIによる正常/異常の判断などについて、個別に解説します。	電子・情報担当 職員	随時募集(1社ごと個別対応、先着3社程度、約2時間以内/回)	センター内、またはネット会議システム活用	2~3名/回	無料
6	電磁力担当	計画	金属の残留応力測定講習(オーダーメイド型)		X線残留応力測定装置の基本事項や主な機能について説明し、実際に金属試料を観察することにより操作手順を習得します。	電磁力担当職員	随時募集 令和2年12月まで 平日9:00-17:00のうち3h程度	センターD104	3名程度	無料
7		実施済	ISO/IEC17025システム構築基礎セミナー	http://www	ISO/IEC17025:2017システムの運用に新たに関わる方(要員教育を含む)、規格の理解を深めたい方を対象にISO/IEC 17025システム構築基礎セミナーを開催します。	JFEテクノリサーチ株式会社ビジネスコンサルティング本部 ビジネスサポート部マネジメント支援Gr受託研究員(JAB登録審査員)	令和2年7月28日(火)9:30~16:30	センター第1研修室	20名	無料
8		計画	実習で学ぶはじめての電磁界解析(仮)		これから電気機器を設計開発を行う技術者、または電磁界解析ソフトウェアの利活用に興味のある技術者を対象とした初学者向けの技術研修。 【講義】磁界解析のための基礎知識 【実習】機器設計体験(モータ編)	(株)JSOL セミナー講師	令和2年9月ごろ 13:00~16:30	センター第2研修室	10名(最大)	無料
9		計画	パワーエレクトロニクスに必要な電気計測技術(仮)		これからパワーエレクトロニクス関連の技術開発を行う技術者、または電気機器の評価に興味のある技術者を対象とした初学者向けの技術研修。 【講義】電気計測のための基礎知識 【実習】パワーアナライザ、パワーアンプ	外部講師	令和2年12月ごろ 13:00~16:30	センター第2研修室	20名	無料
10	機械担当	計画	三次元測定機による精密測定技術セミナー		三次元座標測定機はサブミクロンの精度を有する高性能な測定機であるが、その性能を正しく生かすためには、測定に伴うことでできないことを十分に熟知しておく必要がある。本セミナーでは、~中級者までの技術者向けに、三次元測定機を使用するうえで注意しておきたいことを、具体的な事例を混ぜながら解説する。	未定	未定	未定	未定	未定
11	金属担当	募集中 随時	顕微鏡観察・硬さ測定等の評価試料作製および評価技術の研修(精密切断機などの活用研修)	www.oita-ri	顕微鏡観察や硬さ測定等を行う際に必要となる評価試料作製方法を個別に持ち込まれた試料を用いた作製実習を通して習得します。また、試験機を用いて評価試験の実習を行い、試験方法を理解・習得します。 1.評価試料作製と評価試験に必要な知識の説明(約30分) 2.評価試料の作成(実習、約3時間(評価目的、試料の種類等により異なる)) 3.評価試験の実習(1時間) 使用機器：精密切断機(今年度更新)、試料埋込機、自動研磨装置、デジタル金属顕微鏡、マイクロスコブシステム等	金属担当職員	令和3年2月26日まで 随時募集 (事前の日程調整要)	センター材料開発棟	1回につき3名以内(原則1社1回)	1,200
12		計画	分かりやすい卓上型走査電子顕微鏡セミナー		平成30年度JKA補助により導入した卓上型走査電子顕微鏡は、コンパクトながら豊富な機能やオプションが付いており、各種材料表面の微小部観察や元素分析を手軽に行うことができることから、県内に集積する自動車、半導体、医療機器、機械・金属等の幅広い分野で利用が期待されています。本セミナーでは、卓上型走査電子顕微鏡の基礎から操作方法まで分かりやすく解説するとともに、きれいな画像を取得するためのテクニックやデータの見方といった応用的な内容もデモ機による実演の中で紹介します。	(株)日立ハイテクノロジーズ及びブルカージャパン(株)の技術者	令和2年10月上旬 13:15~16:55	センター第1研修室	20人	無料
13		実施済	3Dものづくりのための高性能マイクロフォーカスX線CTシステム導入セミナー	http://www	平成30年度補正予算「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域未来オープンイノベーション・プラットフォーム構築事業)」で導入した高性能マイクロフォーカスX線CTシステムのキックオフセミナーとして、X線に関する基礎知識から当該システムの特徴に至るまで、活用事例を交えながらわかりやすく解説するとともに、3Dプリンタの普及により注目の集まるデジタルエンジニアリングへの活用等、最新の技術情報についても紹介します。	導入システムメーカーの技術者	令和2年7月31日 13:30~16:00	センター第1研修室ほか	25人	無料
14		募集中 随時	高速度カメラ出張技術講習会	http://www	高解像度ハイスピードカメラ(平成23年度導入)の取扱技術・現場での活用ノウハウの向上を図るため、個別対応型の研修を行います。1回あたり1時間程度(前半：基本操作講習、後半：応用操作講習)	金属担当職員	令和3年2月28日まで 随時募集 (事前の日程調整要)	センター敷地内または現地企業(県内のみ)	1回につき3名程度(原則1社1回)	無料
15		計画	サーモグラフィ出張技術講習会(実施検討中)		赤外線サーモグラフィ(平成24年度導入)の取扱技術・現場での活用ノウハウの向上を図るため、個別対応型の研修を行います。1回あたり1時間程度(前半：基本操作講習、後半：応用操作講習)	金属担当職員	令和3年2月28日まで 随時募集 (事前の日程調整要)	センター敷地内または現地企業(県内のみ)	1回につき3名程度(原則1社1回)	無料

令和2年度 大分県産業科学技術センター 企業向け技術研修 一覧表 (詳細リンク先が準備中の場合があります。募集を開始しましたら、メール便・ホームページでお知らせします。)

No	担当	状態	テーマ名	詳細リンク先	概要	講師・説明者	開催日	開催場所	想定定員	受講料円/人
		次年度へ延期	ラボ汎用機器の安全な取り扱い		ラボで使用する汎用機器は特に意識することなく使用していますが、これら機器にもリスクが潜んでいます。このセミナーでは「機器を正しく安全に使用するためのポイント」などを解説します。知識の再確認、再発見をして安全に実験することを旨とするセミナーです。新人教育やスキルアップにご参加ください。 ・ラボ汎用機器の安全講習 ・ドラフトチャンバーの使用法と注意点、メンテナンス	調整中 (ラボ機器メーカーから講師招へい)	次年度へ延期	センター第1研修室	20名	無料
		次年度へ延期	ICP発光分光分析装置セミナー		機器の利用促進を目的に、ICP発光分光分析装置の測定原理、装置紹介、関連する技術動向などの座学と装置のデモを行う。関連する他の機器(ICP-MSなど)の紹介、見学。	座学・デモ：メーカー技術者 見学：工業化学担当研究員		センター第1研修室	30名	無料
16	工業化学担当	募集中 随時	イオンクロマトグラフセミナー	http://www	今年度更新したイオンクロマトグラフの一般的な操作方法の実演・実習を行う。 ①測定試料の調製方法 ②イオンクロマトグラフIntegriion (インテグリオ)の操作方法について	実習：工業化学担当研究員	令和3年3月末まで随時募集 (事前の日程調整要)	センターB305	1~3名	無料
		次年度へ延期	FT-IRセミナー		FT-IRは主に有機物の分析に用いられ、プラスチック成形・自動車・半導体・医療機器など、幅広い業界異物分析、品質管理及び研究開発用途等に利用されています。本セミナーでは、FT-IR分析について基礎から学ぶことができる講義やサンプリングから分析までを実演するワークショップ等を予定しています。	サーモフィッシャーサイエントフィック株式会社 装置担当者	次年度へ延期	センター第1研修室C303	20名	無料
		次年度へ延期	静荷重試験機セミナー		静荷重試験機は本来素材の試験を主に行うものでありますが、ここ数年は製品の安全性に対する意識の高まりから、JIS等規格以外の試験まで行うようになりました。本セミナーでは、静荷重試験機を基礎から学ぶことができる講義や、破壊試験を実演するワークショップ等を予定しています。	インストロンジャパンカンパニイ イリミテッド 装置担当者		センター第1研修室C303	20名	無料
17	食品産業担当	募集中 随時	微生物検査技術研修	http://www	「食の安心・安全」のためには、食品製造所内の清浄度の向上や製造段階の菌数の低減、流通段階での微生物制御が重要となるため、微生物検査の考え方や試料の取り扱い、培地の調製法など実技を中心とした技術研修を行います。	食品産業担当	【令和3年2月まで随時募集】 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00または 13:30-16:30	センター内	2~3名 /回	無料
18		募集中 随時	食品の賞味期限・消費期限設定のポイントとその方法	http://www	賞味期限・消費期限の設定は、食品の特性、品質変化の要因や原材料の衛生状態、製造工程での衛生管理、容器包装の形態、流通・保存環境など様々な要素を勘案し、科学的、合理的に行うことが必要です。そこで、賞味期限・消費期限設定の際の基礎と留意すべきポイントと併せて、科学的根拠になりうる微生物試験、理化学試験、官能試験等の設定方法を、実技を交えて個別に解説します。	食品産業担当	【令和3年2月まで随時募集】 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00または 13:30-16:30	センター内	2~3名 /回	無料
19		募集中 随時	食品の品質管理技術向上のための機器分析	http://www	自社製品の品質維持、向上のためには、まず製品毎の特性を知ることが鍵となります。その評価の手法として機器分析を取り入れることができれば、「安全・安心」な製品を安定的に生産することが可能となります。そこで、品質評価のターゲットとなる成分を見極め、その分析技術導入のための支援を総合的に行う研修を、各社の要望に対応した内容で個別に実施します。	食品産業担当	【令和3年2月まで随時募集】 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00または 13:30-16:30	センター内	2~3名 /回	無料
20		募集中 随時	適切な食品表示のための技術研修	http://www	食品表示法の経過措置期間が1年を切り、適切な食品表示を行うことが必要です。食品表示には幅広い記載内容があり、製造業者の規模や販路などに応じて、対応すべき点も異なります。そこで、食品表示法の概要、表示の基本的な内容から、注意すべき点を解説し、食品表示の項目、内容について、各企業の商品に対応した個別の表示確認、指導を実施します。	食品産業担当	【令和3年2月まで随時募集】 (1社毎個別対応) 平日9:00-12:00または 13:30-16:30	センター内	2~3名 /回	無料
21		計画	計画	食品加工技術高度化研修1		未定				
22	計画	計画	食品加工技術高度化研修2		未定					